

第63回日本老年医学会学術集会

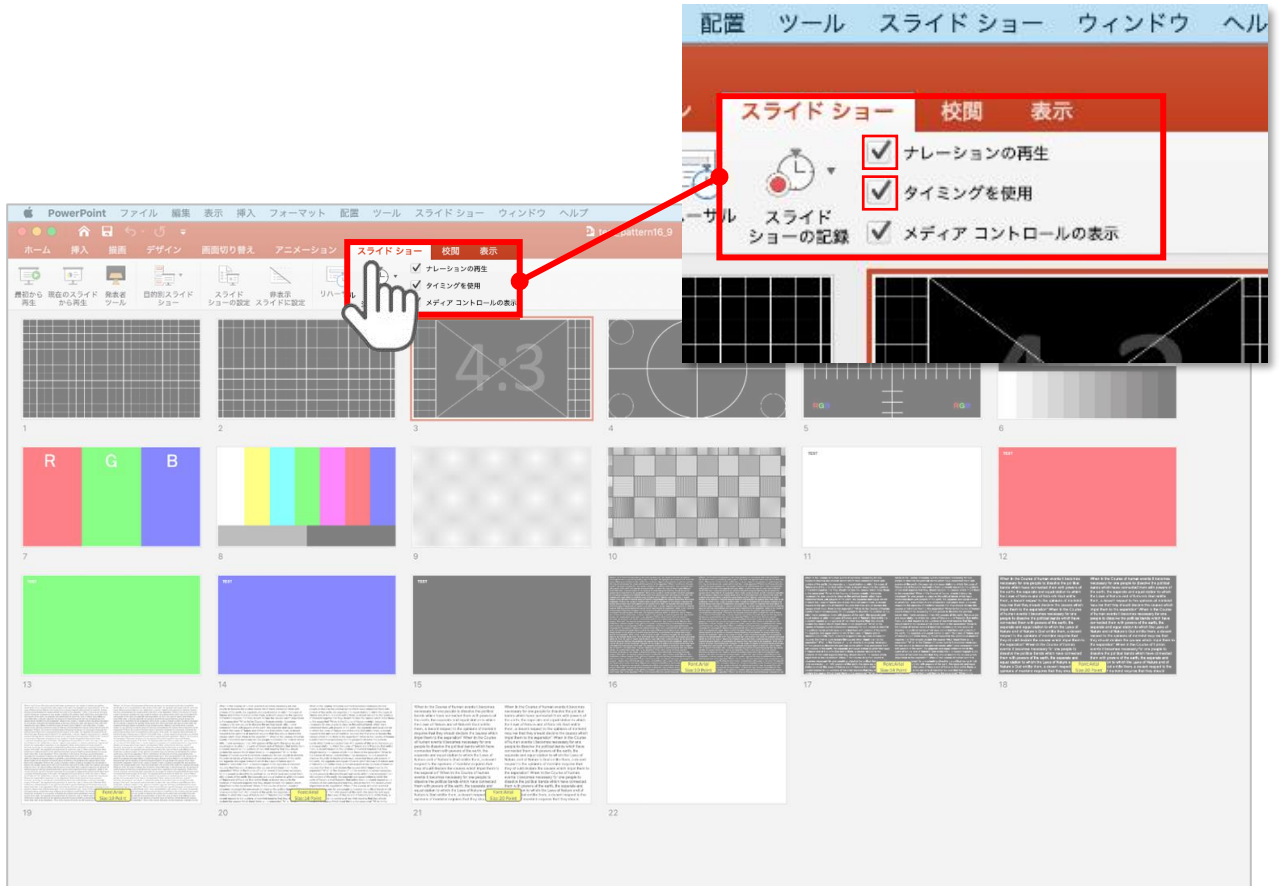
演題動画作成マニュアル

PowerPoint Mac

- ※ PowerPoint 2016 for Macは、動画変換・保存をサポートしていません。
2016 for Macをご利用の場合は、Keynoteで開いて動画変換いただくか
その他のバージョンのPowerPoint（2011、2019又はOffice365）で変換作業ください。
- ※ マウ斯卡ーソル・レーザーポインターモードはご使用できません。

録音を始める前に

✓	注意・チェック項目	備考
①	発表スライドは「 4:3 」の画面サイズで作成ください。	
②	作成された発表用データ（PowerPointまたはKeynote）を動画に加工するためコピーファイルを作成ください。	音声の登録はコピーファイルを使用いただきます。
③	発表スライドは以下の構成で作成をお願いします。 1枚目 COI開示に関するスライド 2枚目以降 演題名 3枚目以降 講演内容	
④	ナレーション録音するにあたって、あらかじめパソコンとマイクかヘッドセットを接続した状態にしてください。マイク装備のついているノートパソコンの場合は、内蔵のマイクでもかまいません。	
⑤	マイクが装備されていないノートパソコンやデスクトップパソコンを使用する場合は、外付けのマイクをつなぎ、音声の録音をお願いします。	
⑥	録音の際は極力、静かな場所で雑音が入らないようお願いします。	
⑦	ページの切り替わり時、ナレーションの録音はされません。ページの切り替わりを確認し音声を録音してください。	
⑧	非表示設定をしない限り、全てのスライドが動画に組み込まれます。ご発表に使用されなかったスライドや動画に入れたくないスライドは、削除または非表示スライドに設定してください。	
⑨	録音の前にPowerPointを【スライド一覧】で表示し、スライドの下に秒数が入っていないか確認してください。	秒数が入っている場合：画面の自動切り換えを解除
⑩	動画のハイパーリンクは使用できません。動画を使用の場合は、スライドに【挿入】してください。	
⑪	録音が終了した後に、必ずPowerPointまたはKeynoteデータ（音声付きスライド）の保存も行ってください。 動画データ（mp4ファイルまたはWMVファイル/200MBまで）およびPowerPointまたはKeynoteデータ（音声付きスライド）両方 をアップロードしてください。	Win版PPT2010のみ WMVファイル

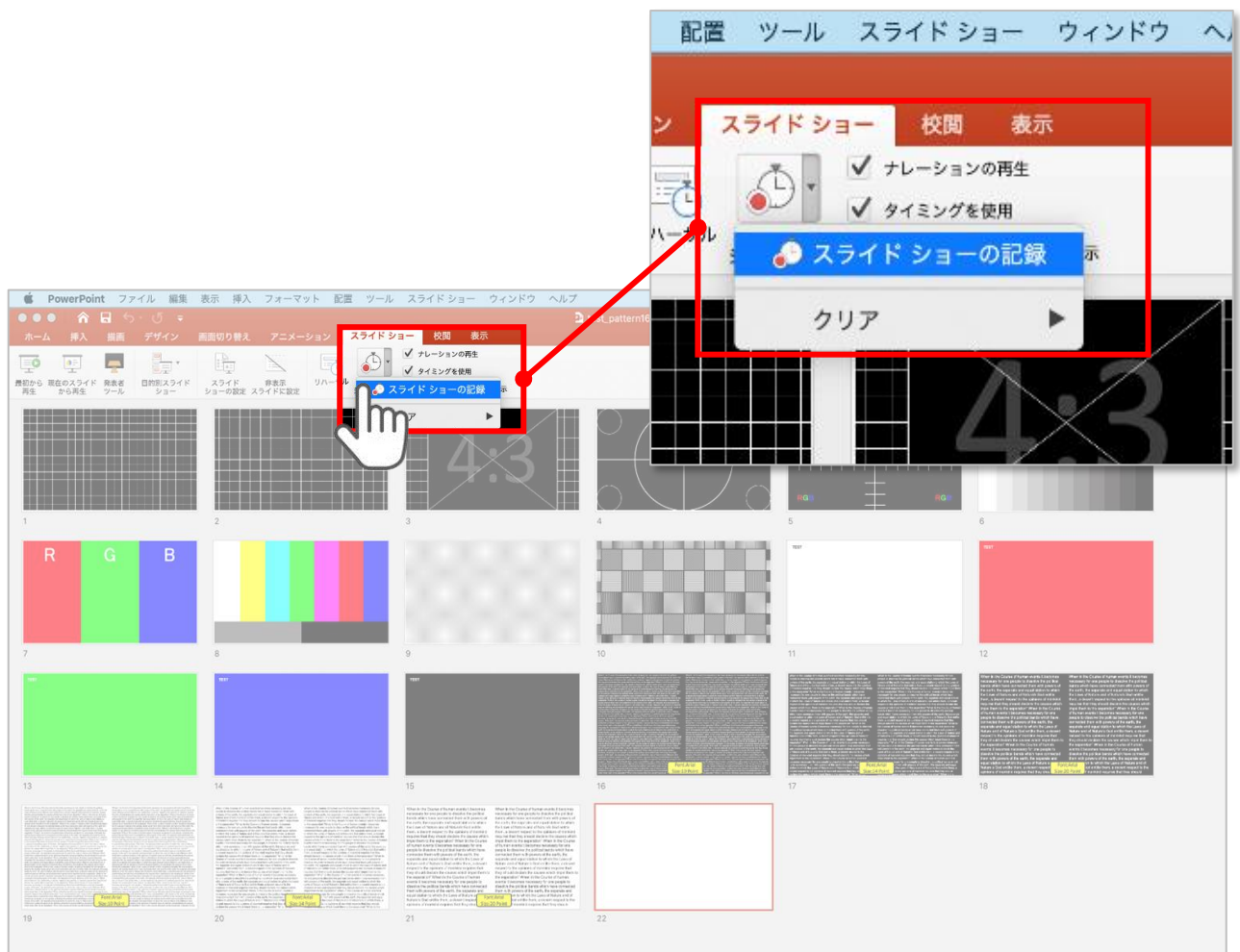


リボンの【スライドショー】タブをクリックしてください。

【ナレーションの再生】

【タイミングの使用】

にチェックが入っていることを確認してください。



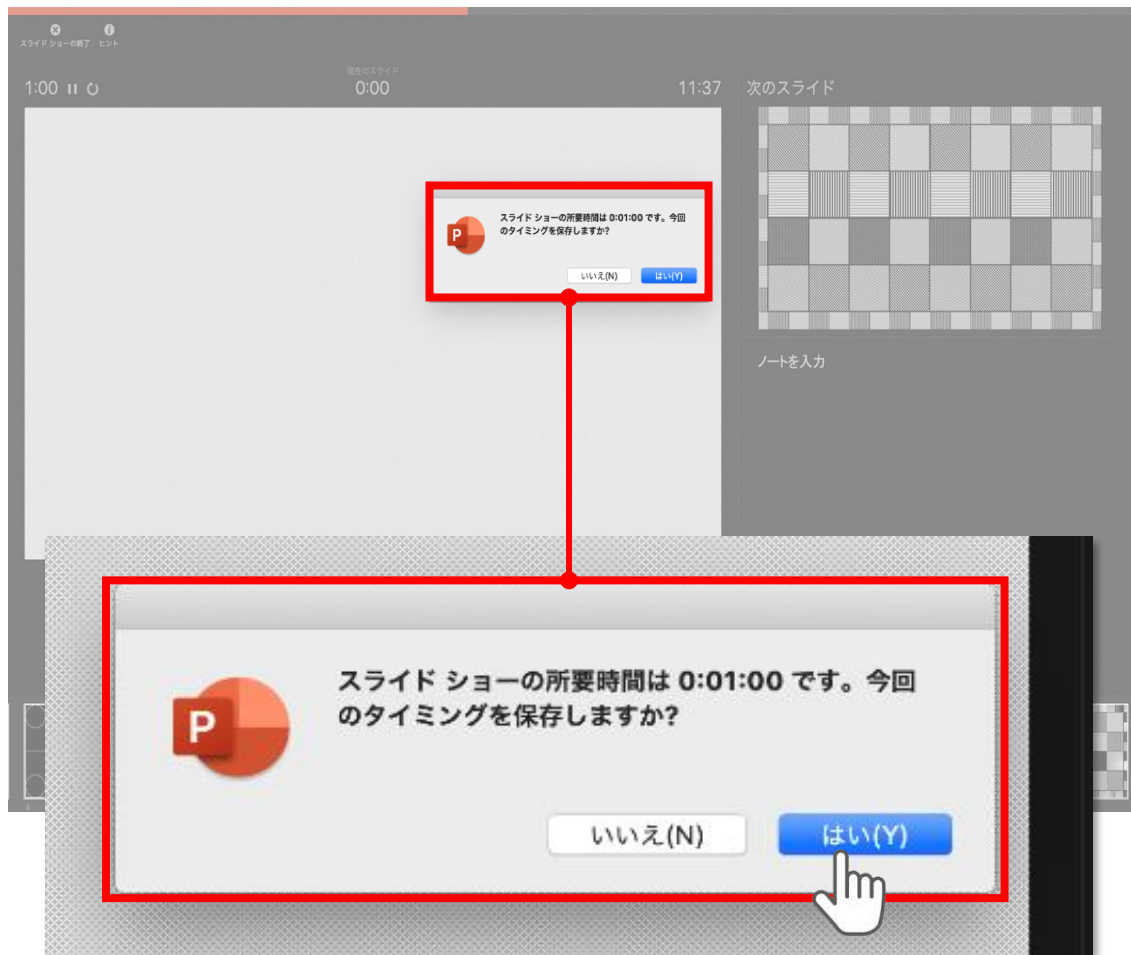
【スライドショーの記録】を選択して



ナレーションの録音、スライドの記録を開始してください。



選択されたスライドから記録が開始されます。
最初のスライドを選択した状態で記録の開始を行ってください。



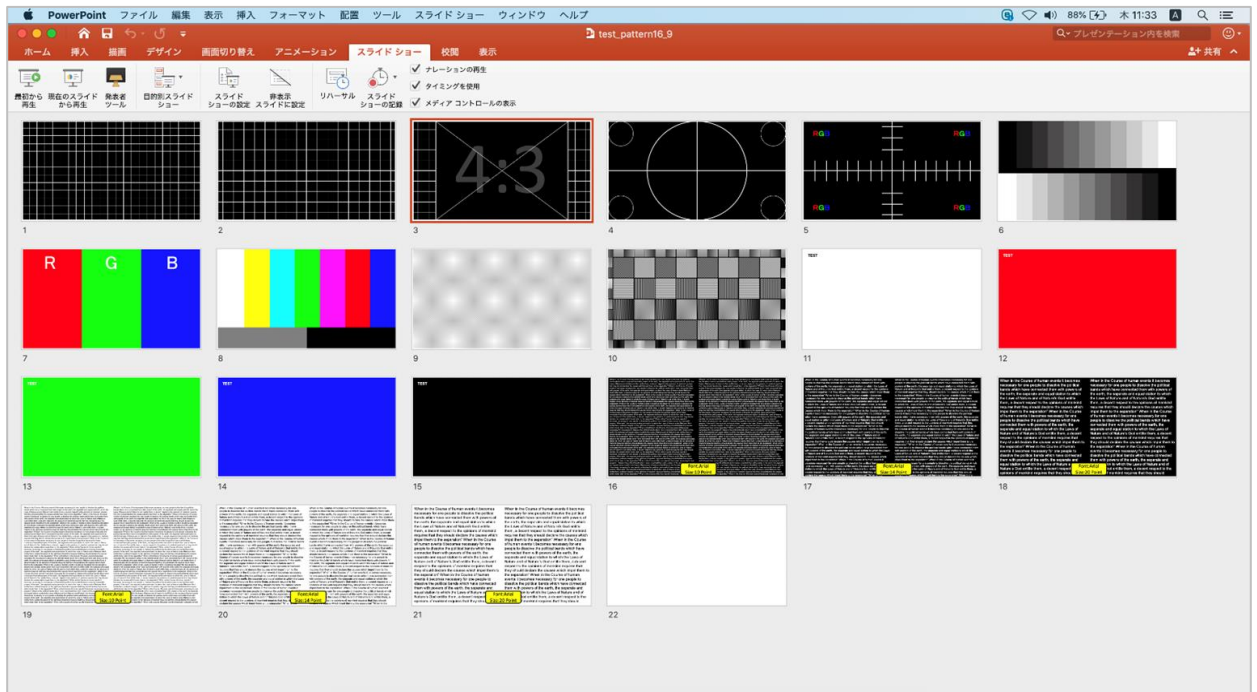
スライドショーを終了すると

【**タイミングを保存しますか？**】のポップアップが表示されますので

【**はい**】をクリックして保存してください。



やり直したい場合は【**いいえ**】をクリックして記録をやり直してください。



タイミングの保存が完了すると記録前の画面に戻ります。

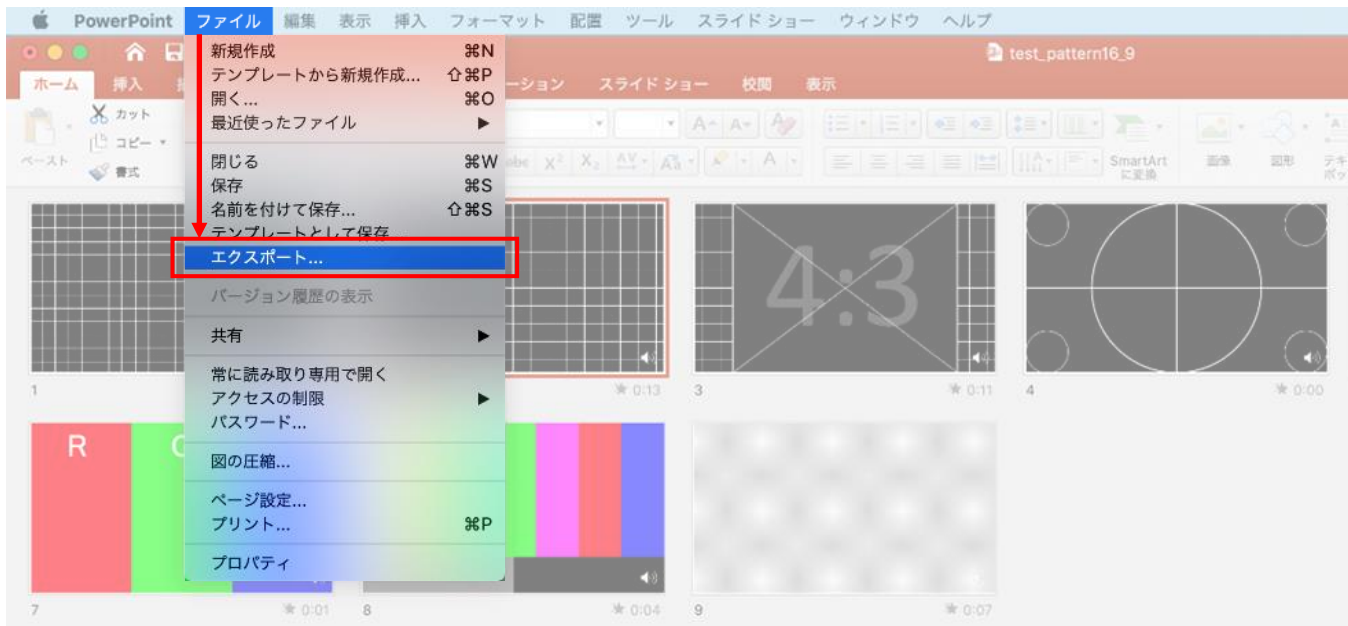
記録が終了したら
PowerPointファイルを保存してください。

【ファイル名】は【**演題番号_演者名**】としてください。



保存したファイル（音声付きスライド）は**スライドショー**にて、
音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

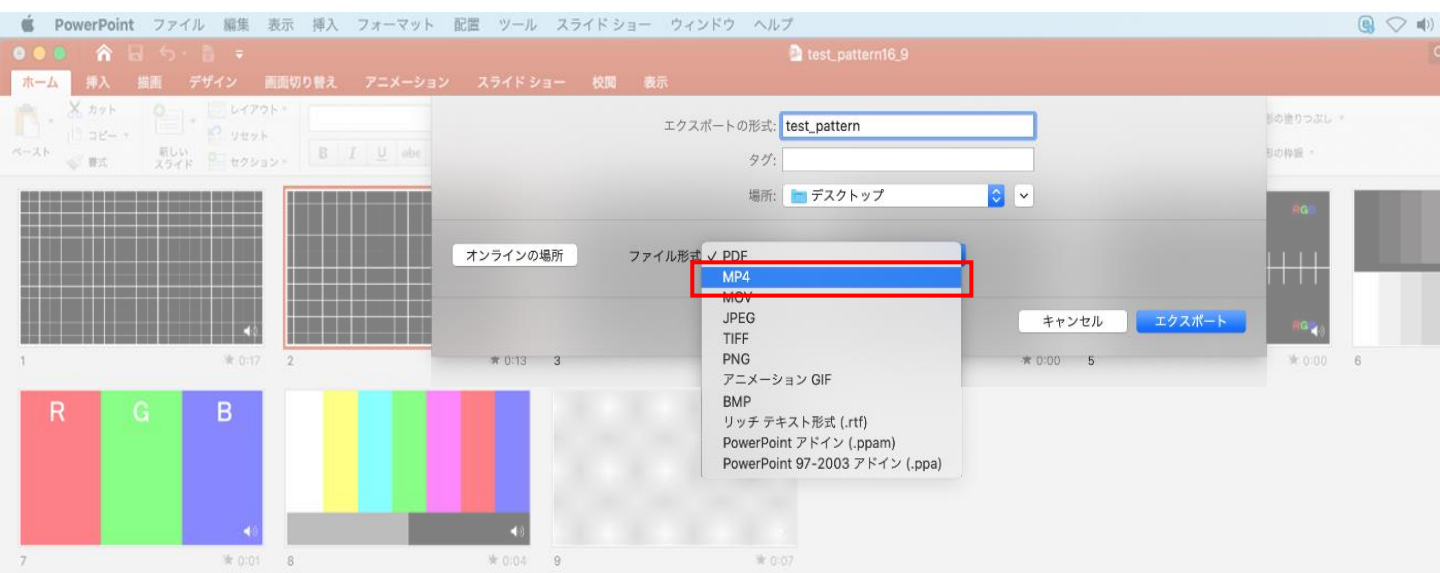
変換（書き出し①）



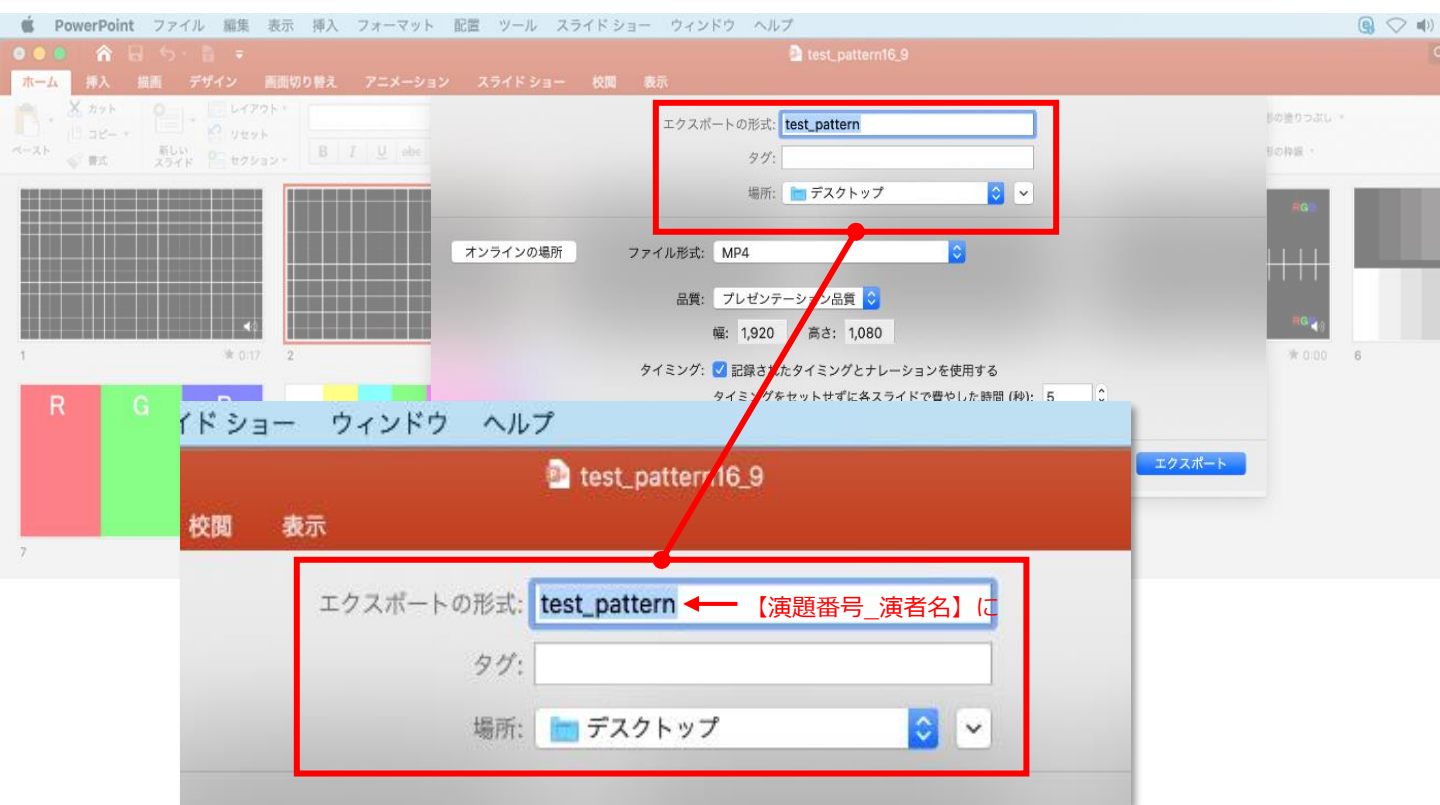
ファイルメニューの

【ファイル】 → 【エクスポート】 を選択してください。

変換（書き出し②）

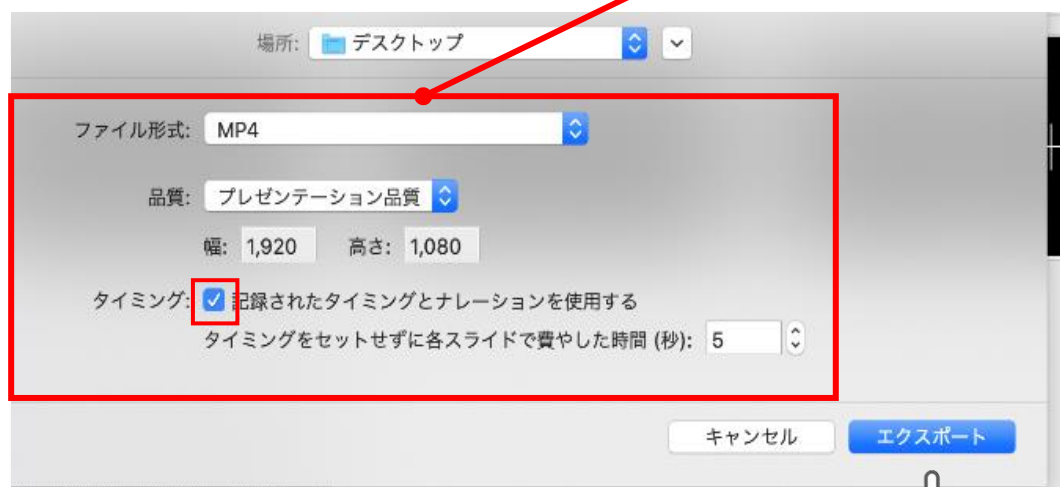


上から下りてくるウィンドウの
【ファイル形式】を【MP4】に設定してください。



【エクスポートの形式】を【演題番号_演者名】としてください。
【場所】は任意の場所で構いません。

変換（書き出し③）



【品質】は【インターネット品質】を選択。
【記録されたタイミングとナレーションを使用する】に
チェックが入っていることを確認してください。

設定が完了したら【エクスポート】をクリックして完了です。

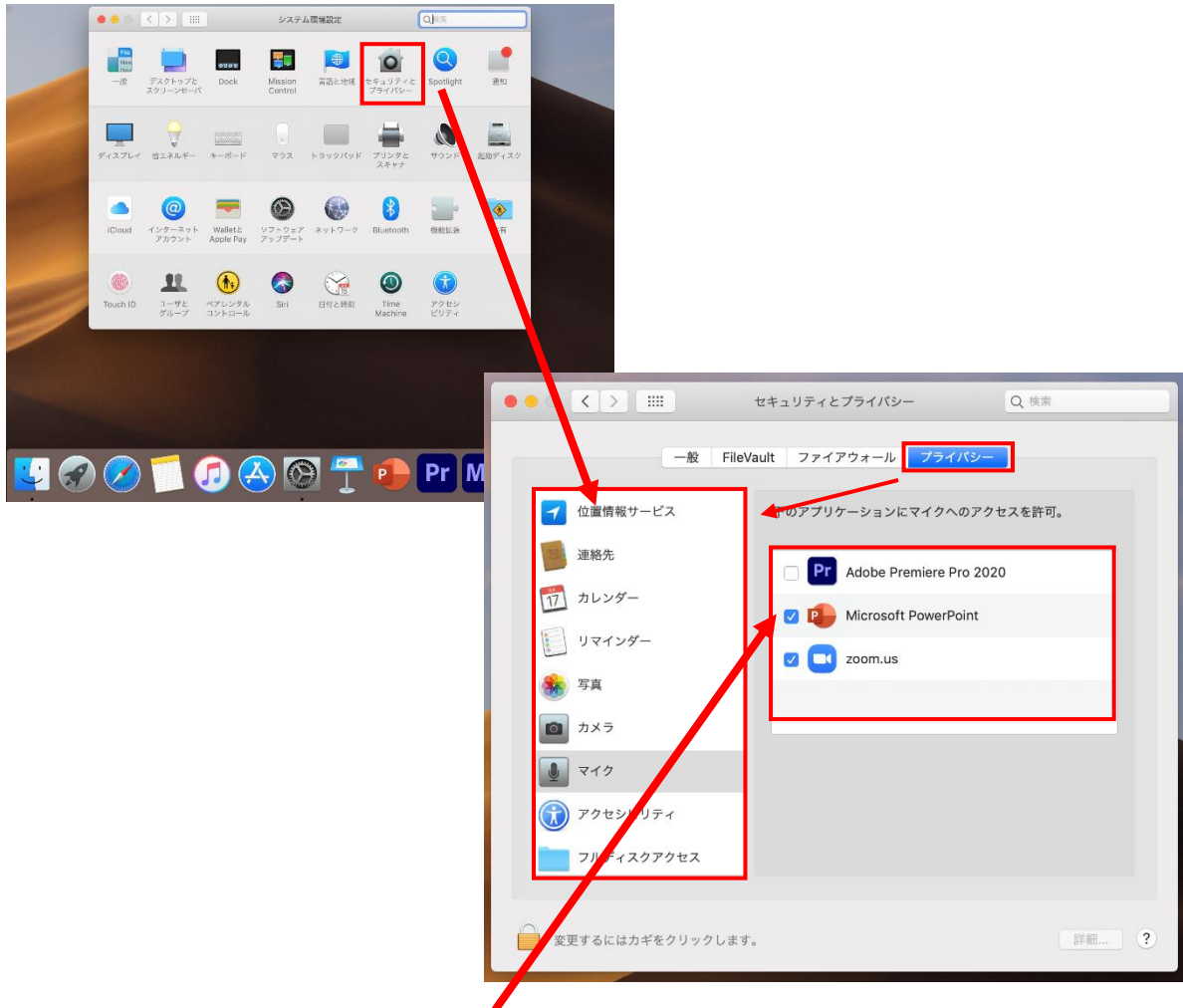
✓	注意・チェック項目
①	完成した動画は、事前に必ずレビューいただき、音声やスライドのタイミングが問題ないか、再生ができるか等ご確認ください。音切れの有無に加え、例えば、メールや電話の着信音やシステム音が入り込んでないか、周囲の音が入っていないか、キーボードのタッチ音や書類をめくる音など目立つ雑音がないか、などもご留意ください。
②	録音が終了した後に、必ずPowerPoint または Keynoteデータ（音声付きスライド）の保存も行ってください。 動画データ（mp4ファイルまたはWMVファイル）およびPowerPointまたはKeynoteデータ（音声付きスライド）両方のアップロードが必要です。また、ファイルサイズは 200MB以下 にしてください。

トラブルシューティング

◆ MAC OS ※音声の録音できない場合

下記の設定を確認ください。

【システム環境】→【セキュリティとプライバシー】を選択し、
【プライバシー】の項目で【マイク】を選択してください。
画面右に出る項目の【PowerPoint】または【Keynote】に
☑チェックが入っているかご確認ください。



チェックが入っていない場合、
音が入りませんので、
☑チェックを入れてください。